

【褒賞登録申請書・概要書】

事業名称	こころ、つなぐ、ひろしま多様祭
申請部門	対外事業部門

申請 LOM	一般社団法人広島青年会議所		
LOM 番号	1 6	LOM の人数	9 7 名
理事長名	林 秀樹		
担当者名	蔵田 勇祐		
担当者携帯番号 (半角)	080-3876-1011	担当者 E-Mail (半角)	kurata.yusuke.1192@gmail.com

本事業の参加者	会員数	延べ 5 0 名	会員参加率	4 2 %
	関係者数	2 6 9 名	一般参加数	4, 2 8 4 名
事業実施に至った背景 200～400 文字程度	<p>あらゆる人が個性を発揮し活躍するためには、誰もが自分らしさを表現でき、他者を受け容れあう環境が必要です。近年日本では首都圏を中心に、様々な個性が集い、その個性を発揮できる環境づくりが進んでいます。</p> <p>一方、広島では各団体において、多様な社会実現に向けて能動的に取り組む意欲はありますが、何をすべきかわからず大きな取り組みには繋がっていません。また市民に目を向けると、考え方や趣味嗜好などを理解されないと思い込み、他者に関わることを消極的に捉え、他者を受け容れあう環境が整っているとは言い難い状況です。</p> <p>市民が互いを知る一步を踏み出すことで、他者の個性を尊重する意識が生まれ、違いを受け容れあい、全ての人が互いの住みよい環境を意識し、誰もが個性を発揮し活躍できるまちへと変わります。</p>			
事業の目的 200～400 文字程度	<p>①市民が様々な個性を知り、受け容れるための土台を作る。</p> <p>②市民が個性を発揮することで、誰もが活躍できる可能性を感じてもらう。</p>			
事業の概要 200～400 文字程度	<p>「こころ、つなぐ、ひろしま多様祭」と題し、市民が多様性を楽しむことで、誰もが積極的に個性を発揮することの素晴らしさを実感していただく機会を作ります。出演者は好きなことや多様性に向けた想いをステージで表現し、来場者はステージを見たり、出演者や他の来場者と共通の体験をすることで、多様な個性に感化され、一人ひとり違いがあることは当たり前で、各々輝くことができる個性を持つ人間として、互いを受け容れあうきっかけを持ていただきます。</p>			
開催時期・ タイムスケジュール	2 0 2 4 年 8 月 1 8 日 (日)			
	1 2 : 0 0 ～ 1 7 : 0 0			

開催場所	ひろしまゲートパーク（大屋根ひろば、ゲートパークプラザ）	
事業区分 新規・継続	新規	
公益・共益区分	公益事業	
事業総予算・収支 200～400 文字程度	予算上の工夫と、予算の内訳の概算を記述してください。	
	【収入計】 ￥4,500,000 （内訳） 広告料収入 : ￥2,100,000 事業収入 : ￥550,000 特別事業収入 : ￥1,850,000	
	【支出計】 ￥4,500,000 （内訳） 会場設営費 : ￥1,601,892 企画・演出費 : ￥551,158 本部関係費 : ￥66,440 講師関係費 : ￥1,685,000 報告書・資料作成費 : ￥6,540 広報費 : ￥312,290 その他（保険料等） : ￥217,465	
	【収入差額】 ￥59,215	
	事業実施に伴い、より多くの来場者にご参加いただき、様々な個性を知り、多様な考え方を受け容れるための土台を作るため、また個性を発揮することで、誰もが活躍できる可能性を感じてもらうために、広島青年会議所メンバーの会費から支出される特別事業費を申請・利用致しました。	
	共催	なし
	協賛	株式会社インターナショナルエアアカデミー広島校をはじめとした企業 41 社
	後援	広島県、広島市、一般社団法人広島県セクシュアルマイノリティ協会、公益社団法人広島県パラスポーツ協会、NPO法人スペシャルオリンピックス日本・広島、株式会社中国放送、株式会社テレビ新広島、株式会社広島ホームテレビ、株式会社中国新聞社、広島テレビ放送株式会社
	その他	協力 : 資生堂ジャパン株式会社 中四国支社 他 7 社 広島文化学園大学 他 2 校 一般社団法人広島県ろうあ連盟 5 団体 物品協賛 : 株式会社明治 西日本支社 他 2 社

事業対象者	広島市民
<p>行動 (ACTION TAKEN)</p> <p>200～400 文字程度</p>	事業の調査、立案、会議の流れ、実施活動について記入
	<p>本事業の構築にあたり、行政や各団体への調査・聞き取りを通じて、多様な社会の実現に向けた課題を整理しました。行政は多様性への理解促進に積極的でしたが、市民や団体側では、能動的な意識はあるものの具体的な行動に踏み出せない状況が見受けられました。これを踏まえ、本事業では多様な個性を知り、互いを受け容れあえる場の提供を目的として立案しました。会議では、実際に多様性の当事者や団体との意見交換を行い、「個性を認識し合い、対話を通じて壁を取り払う」ことを共通認識としました。実施活動として、広島市内で規模感のあるイベントを開催し、20以上の団体、300名近い出演・協力者が参加し、個性を楽しむブースやステージを展開しました。当日は予想を超える市民が参加し、交流を通じて多様性の価値や個性を発揮する喜びを体感しました。この経験から、市民や関係団体が主体的に動き、多様性を認め合うまちづくりの基盤が形成されました。</p> <p><ステージ披露：個性を発揮し、個性を体感する></p> <p>■ダンス</p> <p>【障害をもった方で構成される県内及び県外のダンスチームと県内大学生ダンスチームの コラボパフォーマンス】</p> <p>【青少年によるダンスパフォーマンス】</p> <p>■手話</p> <p>【就労継続支援B型事務所所属のSignによる手話ダンスパフォーマンス】</p> <p>■ジェンダーレスをテーマとしたファッションショーとジェンダーレスモデルによるトークショー</p> <p>【第1部 井手上 漠と学生の共同ファッションショー】</p> <p>【第2部 井手上 漠 トークショー】</p> <p>■ドラムと和太鼓のコラボレーションを感じる演奏</p> <p>【我龍による太鼓とドラムの演奏】</p> <p><交流ブース：多様性に触れ、交流する></p> <p>■子どもたちにのびのびと自己表現する楽しさを感じるため作成</p> <p>【でっかい絵を描こう】</p> <p>■自分で自由な手順で組み立てていくことにより自身で考え挑戦する楽しさを感じるものづくり</p> <p>【サッカーボールを作ろう】</p> <p>■障害者もできるスポーツを知り、楽しむ</p> <p>【フライングディスクをやってみよう】</p> <p>【ブラインドサッカーをやってみよう】</p>

	<p>■飲食・店頭販売</p> <p>■協力企業および関連団体によるブース出展</p>
<p>結果（RESULT）</p> <p>200～400 文字程度</p>	<p>複数の短い文章になるように下記項目毎に簡潔に記載</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 目的がどのくらい達成できたか 2. 上記の結果の想定外の結果 3. 上記の結果の確認方法 4. 検証結果 <p>1. 広島市民に互いを知り受け容れることの大切さや個性を発揮することの素晴らしさを感じていただきました。</p> <p>2. 事業実施後もInstagramのフォローがあり、当日にとどまらない波及効果がありました。</p> <p>3. 来場者へのアンケート、SNSへのコメント投稿、聞き取り</p> <p>4. 「今まで個性を発揮できる場が少なく、相手を知る機会が増えることで人の意識が変わっていく」「一人ひとりが主人公であり、主人公同士が繋がりを持つことでより良い個性となり、誰もが活躍できる場ができる」というアンケート回答を得ました。また、出演者の投稿は多くの方が閲覧し、「いいね」やタグ付けが多く確認できたことから、来場していない方にも当日の事業風景を伝えることができました。そして、「障害者にダンスができるのかといった先入観に捉われず、まず相手を知ることが大切にしていきたい。」「性別に関係なく、着たい服を着て自分を表現していきたい。」「障害の有無関係なく、楽しくダンスをしたりしている姿が良かった。」「子どもや学生、障害者らが楽しそうにダンスやスポーツを楽しんでいる姿を見て、誰もが楽しく笑顔になれるまちになれば良いなと思いました。」などステージ出演者や交流ブース出展者、飲食出店者も多様な考え方を受け容れる意識をもつことができました。</p>
<p>地域社会への影響</p> <p>200～400 文字程度</p>	<p>この事業が与えた地域社会への影響を記入</p> <p>アンケート結果において、84. 8パーセントが「自分の好みや趣味、考え方が違う人に対して、まず、その人のことをもっと知ろうと思った。」と回答しており、86. 2パーセントが「あらゆる人が個性を発揮することで、他者を知り、広島のマチが誰もが活躍できるまちへ変わると思う。」と回答しました。また、参加者からは「障害者にダンスができないのではないかという先入観があったが、本事業で障害者チームと一緒にダンスをしたり、手話ダンスをしているのを見て、考えが変わ</p>

	<p>った。まずこのように知ることが大切だと学ぶことができ、今後の活動に生かしていきたい」といった回答もあり、本事業を通して、他者を知り受け容れあうための多角的な視野で地域コミュニティが築かれる基礎ができました。</p>
<p>LOM への影響</p> <p>200～400 文字程度</p>	<p>この事業が LOM に与えた影響を記入</p> <p>LOM メンバーは、多様な社会の実現に向け、誰もが他者との違いをすべて理解することは難しく、当事者もそれを求めているわけではないことを知り、他者が自分とは違う価値観、存在であることを認識した際、否定や排除をするのではなく、一度相手の想いや考えを受け容れることが重要であるという学びを得ました。また、事業の様子はニュースやラジオに取り上げられ、一部製作物は百貨店の特別スペースへ展示されるなど、LOM の知名度向上に寄与しました。</p>
<p>事業の長期的な影響</p> <p>200～400 文字程度</p>	<p>この事業の期待される長期的な影響を記入</p> <p>誰もが多様であることを認識するためには、多くの時間が必要になり、固定観念や偏見を払拭するには更に多くの時間が必要になる可能性があります。また、相互で摩擦が生じる場合もあります。しかし、目指すべき環境と自身の間に発生するズレを感じる機会をより多く持つことで、「知らない存在」から「身近な存在」に変わり、各々が多様性を考えることで、より大きなコミュニティで互いを受け容れあう場ができると考えます。 本事業は、まずは互いを知り、立場や状況、想いを受け容れあう機会が必要であること、そして個性を受け容れあい、誰もが活躍できる可能性を感じてもらうことで、長期的な視点として豊かに暮らせるまちづくりへと繋がっています。</p>
<p>考察や推奨</p> <p>200～400 文字程度</p>	<p>検証を踏まえた次の行動を記入</p> <p>まずは互いを知り、立場や状況、想いを受け容れあう機会を継続的に創出していくことが今後必要となります。アンケートに「一緒にファッションショーを別の大学と行うことがなかったので、今後はそういった合同でのファッションショー交流もしていきたい。」「隣の他企業ブースと協力し、目が見えない人でもメイクを楽しんでもらうといった体験をするなど、コラボすることでより素晴らしい体験を提供できると感じました。加えて、異業種間で個性を持ち合い、協力することでより素晴らしいサービスや体験が提供できると感じました。」という回答があり、多様な社会実現に向けて、これまでやってこなかった、他団体や異業種間でのコラボといった活動のきっかけを創出できたと考えます。</p>
<p>改善点</p>	<p>どのような改善点がありますか？</p>

200～400 文字程度	互いを知る機会の創出という点で、来場者からの SNS 投稿発信の促進を行いました。想定内の投稿数となりました。更に波及効果を強めるためには当日スタッフを配置して呼びかけを行う、投稿者へのノベルティなど、投稿を促す効果的な仕掛けを用意すべきであったと考えます。
その他 200～400 文字程度	<p>その他のアピールや補足があれば記入</p> <p>本事業参加員数は、計画 3, 0 6 5 名に対して、実績 4, 5 2 8 名となり、出演者、協力者、来場者、全ての種別で計画参加員数を上回ることができました。出演者数及び協力者増加の要因として、配布したチラシやポスター、SNS の投稿から本事業の趣旨に賛同を得て、ブース出展を望む団体が増えたことが挙げられます。また各出演団体から計画参加員数を超える出演依頼があり、特に計画後のステージ出演応募にてダンスチームから 1 5 0 名を超える出演申込みがありました。</p>
当日のストーリー写真 (PDF)	<ul style="list-style-type: none"> ・添付書類は 1 ファイルにつき A4 用紙で 2 枚以内（1 枚につき添付できる写真は 6 枚までとします。）で作成してください。 ・作成後 PDF 形式に変換して提出してください。 ・別途、事業に関する代表的な写真を 2 枚 JPEG データーでも提出してください。（PDF 資料と同じものでもかまいません） ・著作権及び肖像権を侵害する形での画像の使用は禁止します。
メディア掲載写真 (PDF)	
その他参考資料 (PDF)	
著作権及び肖像権	
	権利侵害が無い事を確認したらチェックをしてください。☑

事業写真

【ステージ披露】

SOCIAL WORKEERZと 県内ダンスチームのコラボパフォーマンス



SOCIAL WORKEERZと広島文化学園大学のYoung Gunz、多機能事務所LOVE ARTのI4Pが一緒になって、障がいの有無関係なく、個性を最大限発揮したダンスを披露していただきました。ダンスバトルや会場を巻き込んで皆でダンスを楽しむ「インクルージョンタイム」など、観客と交流し、自分らしさを表現することの素晴らしさを感じることができました。

井手上 漠と学生の共同ファッションショー



モデルで俳優の井手上漠様と学生で何度も打合せを重ねて、ジェンダーレスをテーマとしたファッションショーを行いました。ラッシュランは洋装、広島女学院大学は和装をメインに性別にこだわらない個性溢れるファッションで、自分らしさを表現することの大切さを観客に感じていただきました。

青少年によるダンスパフォーマンス



今後多様な社会を築く青少年のダンスチームの皆様に、個性を発揮することの楽しさを経験してもらい、知的障がいのある方々の自立と社会参加を目指すスペシャルオリンピックス日本・広島に所属するポエラニの皆様には、好きなことに全力で取り組めば、他者の心を動かし、共に活躍できることをダンスを通じて、観客へ伝えていただきました。

我龍による太鼓とドラムの演奏



我龍には、和太鼓とドラム、サックスで迫力ある演奏を行っていただきました。一見協奏が難しいと思われる楽器がそれぞれの個性を活かしながら発する音に、「合わない」「共存できない」と感じるものでも、コラボすることで心動かす場を作れることを観客に感じてもらいました。また、出演者がステージから降りて観客と交流することで、一体となって楽しむ時間も作っていただきました。

井手上漠のトークショー



井手上漠様から「自分らしさを表現する」をテーマに、自己表現に大切なことや個性を理解してもらうためにはどうするか、江本一真様と対談いただきました。自己の抱えるネガティブな部分をポジティブに捉えること、他者との違いを個性として、まずは相手の主張や考えを受け容れてみる。一度肯定してみることの大切さを観客に伝えていただきました。

Signによる手話ダンス



就労継続支援B型事務所に所属するダンスチームSignの皆様に表情や体を使って曲を表現する手話ダンスを披露していただきました。一部を観客と合わせて行うことで、普段手話に触れたことない方にも言語ツールの一つとして認識していただき、一体となってダンスを楽しむこと、そして他者を想う力強いメッセージから感動が生まれました。

事業写真

【 交流ブース 】

でっかい絵を描こう



大きな模造紙を使って「ひろしまの未来をひろげよう」をテーマに、子供たちに自由に絵を描いてもらうことで、自己表現する楽しさを知り、皆と一つの作品を作る喜びを感じてもらい、子供にも多様性をわかりやすく体感してもらうきっかけを作りました。作品は後日、広島三越8階催事場にて、展示していただきました。

太鼓体験／手話で絵本



我龍の演奏で使用した太鼓に触れてもらう体験ブースには、多くの子供が楽しそうに演奏する姿が見られました。また手話による絵本の読み聞かせでは、普段触れたことのない言語を絵本を通じて、分かりやすく手話に触れる機会を持ってもらいました。

ブラインドサッカーをやってみよう



パラリンピックの競技であるブラインドサッカーを来場者に体験していただきました。アイマスクで目が見えない感覚や人の声や音、仲間を信じる気持ちを頼りに、コミュニケーションを図りながらゴールを目指し、あらゆる人と結束することにより皆で達成感を感じていただきました。

フライングディスクをやってみよう



スペシャルオリンピックスの競技となっているフライングディスクを体験していただきました。誰でも、いつでも、どこでも、安全に、幅広い世代が楽しむ機会を子供を中心に楽しんでいただき、パラスポーツに触れるきっかけを持っていただきました。

サッカーボールをつくろう



株式会社モルテンにご協力いただき、来場する子供たちに組み立て式のサッカーボール、MY FOOTBALL KITを実際に組み立てて遊んでもらいました。組み立てる過程で真剣に取り組み、分からないことは周囲の人と教えあうことでコミュニケーションが生まれ、作成したボールで一緒に遊ぶことで交流の機会が生まれました。

協力企業および関連団体によるブース出展

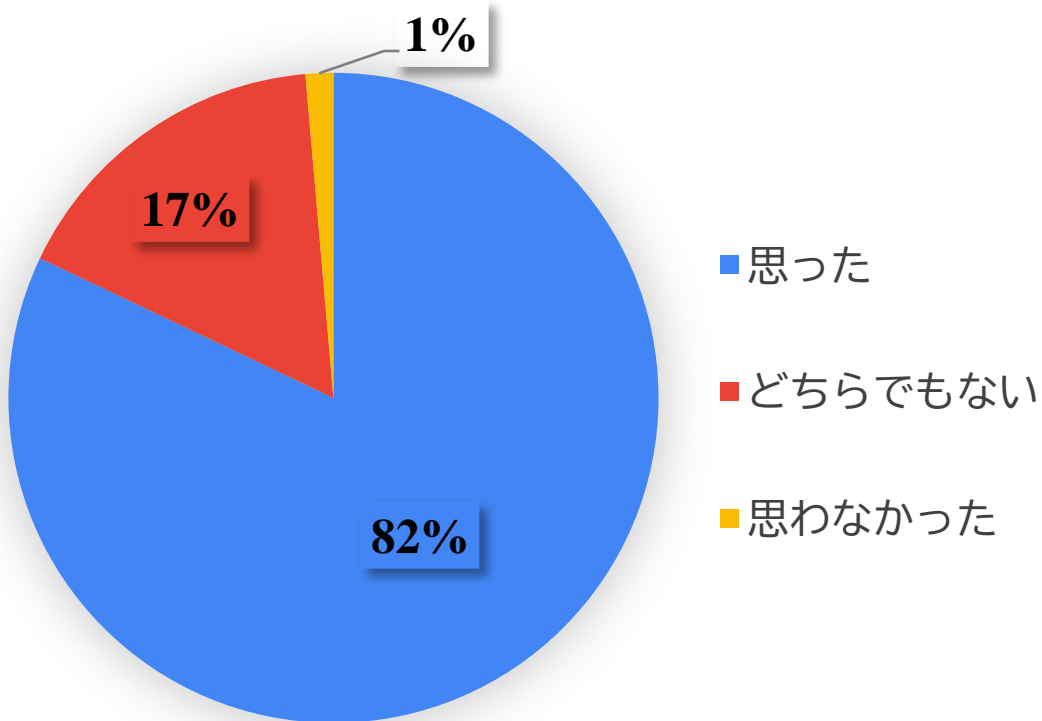


株式会社QDレーザによる目が見えにくい方へ網膜投影視覚支援機器を貸し出すブースや、資生堂ジャパン株式会社による自分らしさを化粧を通じて見つけるパーソナルBカラー診断、広島県セクシャルマイノリティ協会によるLGBTQ+を表現する虹色のペーパーフラワー作りを通じて、各々の特性を活かしたブース体験を行っていただきました。

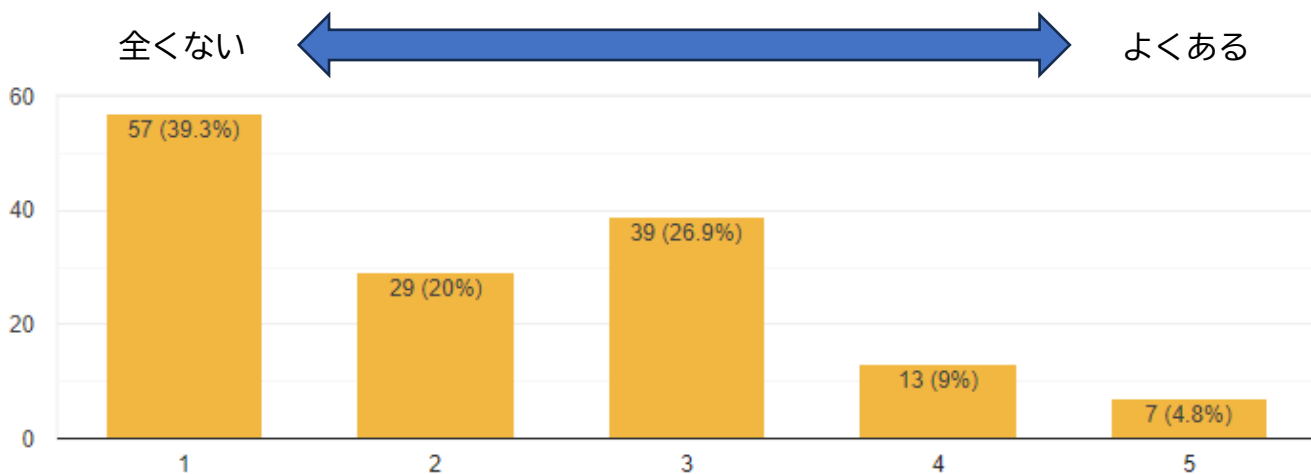
アンケート結果（事業目的の検証）

アンケート回答総数 145名

Q. 本事業を通して、自分の好きなことをもっと表現しようと思いましたか。

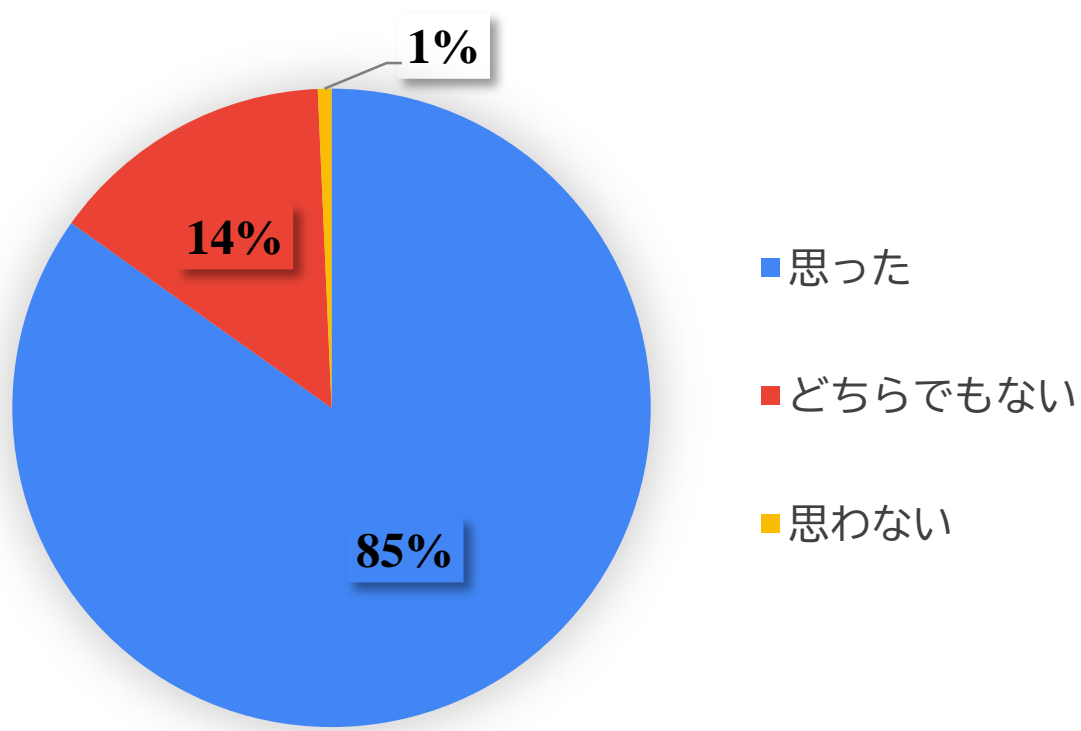


Q. 本事業に参加する前に自分と好みや趣味、考え方が違う人に対して、壁を感じたり、距離を開けたり、拒絶したりしたことはありますか。



アンケート結果（事業目的の検証）

Q. 前の質問の回答を踏まえ、本事業に参加して、自分と好みや趣味、考え方が違う人に対して、まず、その人のことをもっと知ろうと思いましたか。



Q. あらゆる人が個性を発揮することで、他者を知り、広島
のまちが誰もが活躍できるまちへ変わると思いますか。

